

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第5部門第2区分
【発行日】令和4年2月1日(2022.2.1)

【公開番号】特開2020-148333(P2020-148333A)
【公開日】令和2年9月17日(2020.9.17)
【年通号数】公開・登録公報2020-038
【出願番号】特願2019-49046(P2019-49046)
【国際特許分類】

F 1 6 F 15/139(2006.01)

F 1 6 F 15/134(2006.01)

【F I】

F 1 6 F 15/139 C

F 1 6 F 15/134 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月21日(2022.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

ここでは、円環プレートが出力側回転体及び中間回転体の側面に押圧されるので、円環プレートと、出力側回転体又は中間回転体と、の間でヒステリシストルクが発生する。また、摩擦プレートが円環プレート及び入力側回転体の側面に押圧されるので、摩擦プレートと、円環プレート又は入力側回転体と、の間でヒステリシストルクが発生する。

20

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

この場合は、円環プレートと中間回転体との間でヒステリシストルクが発生し、また、摩擦プレートと円環プレートとの間でヒステリシストルクが発生する。

30

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

環状部40は、内周部が出力側回転体21のハブ35の外周に挿入されている。すなわち、環状部40の内周面と、ハブ35の外周面と、が接触し、これにより中間回転体23は出力側回転体21に対して径方向に位置決めされている。環状部40は、出力側回転体21のフランジ36のフライホイール4側に、フランジ36と軸方向に並べて配置されている。

40

【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

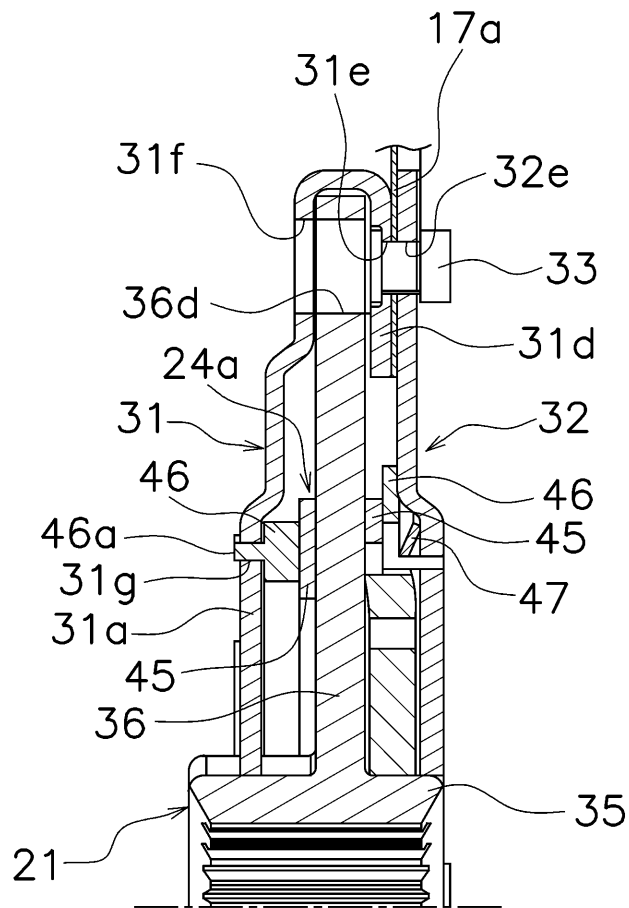
【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【図 4】



10

20

30

40

50